



令和 6 年度
公益財団法人沖縄県国際交流・人材育成財団
沖縄県出身海外移住者子弟貸与奨学生募集要項

令和 5 年 12 月 11 日

沖縄県国際交流・人材育成財団は、優れた学生に奨学金を貸与して、沖縄県の振興発展を担う人材の育成を目的としています。

本人、保護者及び身元保証人とも奨学制度の趣旨を理解し、修学について十分な熱意があり、将来、奨学金返還の義務等についても責任を持てる方のみ出願してください。

受付期間 令和 6 年 4 月 1 日（月）～令和 6 年 5 月 7 日（火）**※必着**
問い合わせ先 公益財団法人沖縄県国際交流・人材育成財団 奨学課
〒901-2221 沖縄県宜野湾市伊佐 3-4-1 第 5 タテルマンビル 3 階
電話(098)942-9213

1 応募資格

次の要件を満たす者としてします。

- (1) 沖縄県出身海外移住者の子弟で、主たる住所を海外に有し、沖縄県内の大学又は大学院に在学する者。ただし、別科生、専攻科生、通信教育生、選科生、聴講生、科目等履修生、休学中の者、留年中の者、正当な理由なく標準修業年限を超過し在学する者を除く。
- (2) ウチナーンチュ子弟等留学生として派遣され、令和 6 年 4 月 1 日現在、給費を受けていない者。
- (3) 学業、人物ともに優秀と認められる者。
- (4) 独立行政法人日本学生支援機構、地方公共団体若しくは民間育英団体等から奨学金の貸与を受けていない者。

日本学生支援機構、その他団体等にも併願することは構いませんが、当財団奨学生の採用時点でいずれかを選択して頂くこととなります。（日本学生支援機構、その他団体等との併願はできますが、貸与奨学金の併用はできません。）給付型奨学金との併用は可能です。

※金融機関の教育ローンは併用になりません。

併願した場合の注意事項

【当財団を選択する場合】

他団体を辞退し、当財団と重複する期間の奨学金を返戻する必要があります。辞退後に、辞退が確認できる証明書（採用取消願又は異動願の写し等）、重複期間の返戻が確認できる証明書（払込金受取書の写し）等の提出が必要です。

【当財団を辞退する場合】

当財団へ辞退届を提出し、振込済みの奨学金がある場合は一括返戻が必要です。

2 採用予定人数及び貸与月額

種別	採用予定人数	貸与月額
大 学	若干名	国公立：50,000 円
		私 立：60,000 円
修士・博士前期課程／専門職学位課程		70,000 円
博士後期課程		100,000 円
博士医・歯・獣医学課程		100,000 円
一貫制博士課程		70,000 円（1～2 年次） 100,000 円（3～5 年次）

- 注1 選考により採用者を決定しますので、応募者全員が採用されるとは限りません。
 注2 予算の運用上、採用予定人数は増減することがあります。

3 奨学金の貸与

奨学金は無利息で貸与されます。

(1) 貸与期間

令和6年4月から在学する大学又は大学院の標準修業年限の終期までです。ただし、これまでに当財団から大学又は大学院の奨学金を借りたことのある者は、借りられる期間が制限される場合があります。

また、毎年1回、学業（標準的に修得すべき単位を修得しているとともに学習の意欲があり確実に卒業できる見込みがあること）について審査し奨学金継続の可否を認定します（「適格認定」）。

審査の結果、学業成績が著しく低下した場合等は貸与を打ち切ることがあります。

(2) 貸与方法

令和6年度は下記のとおり奨学生本人名義の口座へ振り込みます。

奨学金対象月	振込予定日
令和6年4～9月分	令和6年7月25日
令和6年10～12月分	令和6年10月10日
令和7年1～3月分	令和7年1月10日

4 応募方法

(1) 奨学生願書の入手方法

直接 受け取る方法	(公財) 沖縄県国際交流・人材育成財団 奨学課 [電話番号(098)942-9213]
ダウンロードで 入手する方法	(公財) 沖縄県国際交流・人材育成財団ホームページ (http://www.oihf.or.jp/)から奨学生願書の様式をダウンロードすることができます。同ホームページの各種募集要項 奨学課 の欄から 海外移住者子弟貸与奨学生募集要項 を選択してください。 なお、ダウンロード（印刷）がうまくできない場合は、直接受け取る方法によるか、又は郵便で請求する方法により奨学生願書を入手してください。
郵便で 入手する方法	郵便で請求する場合は、(公財) 沖縄県国際交流・人材育成財団 奨学課あての封筒の表に「 海外移住者子弟貸与奨学生願書請求 」と 朱書 し、返信先（住所、氏名、電話番号）を明記のうえ、返信用の 120円分の切手 を同封して送ってください。 なお、郵送に要する往復の日数を十分考慮してください。

(2) 受付期間

令和6年4月1日（月曜日）から令和6年5月7日（火曜日）までの午前8時30分から午後5時15分まで（**必着**）。土日・祝祭日は受け付けません。郵便の場合、レターパックで送ってください。

令和6年5月7日（火曜日）までに当財団へ応募書類が届かなかった場合、応募対象外となり、書類を返却します（応募時提出のレターパックを使用し返却します）。ただし郵便の場合は、レターパックで令和6年5月5日（日曜日）までの消印のあるもの限り受け付けます。

(3) 応募先

郵便で応募する場合は、レターパックで送ってください。「品名」欄に「書類（沖縄県出身海外移住者子弟貸与奨学生応募）」と朱書してください。

(公財) 沖縄県国際交流・人材育成財団 奨学課
[〒901-2221 沖縄県宜野湾市伊佐 3-4-1 第5タテルマンビル3階]

(4) 応募手続

次の書類を申込受付期間内に当財団まで提出して下さい。

なお、奨学生願書は**令和6年4月1日現在**の内容で記入し、各種証明書は**発行3ヶ月以内**、**個人番号（マイナンバー）が記載されていないものとします。**

コピー書類はA4で提出して下さい。

①	奨学生願書 (FORM1)	・ 写真 (縦 4.0cm×横 3.0cm) ※写真の裏に名前記入 ・ 上半身無帽 ・ 応募前 6ヶ月以内の撮影
②	履歴書 (FORM2)	
③	成績証明書 (原本/開封無効) 1年生の場合	・ 最終卒業学校の成績証明書
	2年生以上の場合	・ 令和5年度後期までの成績証明書
④	住民票抄本 (原本)	・ 全項目記載
⑤	大学からの推薦書 (FORM3)	
⑥	県人会長からの推薦書 (FORM4)	
⑦	身元保証人 (FORM5)	・ 身元保証人は、県内に住所を有する親族等
⑧	身元保証人の住民票抄本 (原本)	・ 本籍地記載、マイナンバー省略
⑨	応募者本人名義の預金通帳の写し (普通口座、総合口座のみの取扱)	・ 取扱店は、都市銀行、地方銀行、第二地方銀行、信用金庫、労働金庫、信用組合、農協、漁協及びゆうちょ銀行・郵便局です。 ・ 金融機関名、支店名、支店番号、口座番号、口座名義 (フリガナ) が確認できるようにして下さい。 ・ ゆうちょ銀行の場合は、ゆうちょ窓口で通帳に振込用の口座番号等を記載してもらって下さい。 ※外国の銀行・ネットバンク・インターネット支店は取り扱いません。
⑩	選考結果通知用の特定封筒「レターパックライト」	レターパックライト (370円) 2枚 ※宛名等何も記入せず提出して下さい。
⑪	その他、当財団が選考上必要とする書類	

5 選考及び選考結果の通知

奨学生の選考は、願書その他必要書類に基づき、学業等について、選考委員会の審議を経て採否を決定します。

通知期日	方法
令和6年6月中旬	応募者全員 (本人及び身元保証人あて) に、採用の可否について文書で通知します。

6 採用後の流れ

採用された者には、「採用決定通知」、「誓約書・奨学金借用証書」と「奨学生のしおり」を送付します。

「誓約書・奨学金借用証書」は、奨学生本人、連帯保証人及び保証人の連名で作成し、当財団の定めた期限までに提出してください。期限までに提出がない場合は、奨学生としての採用が取り消さめますので注意してください。

なお、奨学金の貸与・返還の実施に関して調査や照会が必要な場合「誓約書・奨学金借用証書」の提出により、本財団が在籍校、官公庁、金融機関等に当該調査等を行うこと、並びに、当該調査等をうけた団体が回答を行うことに同意したとみなします。

(応募の段階において保証人は必要ではありませんが、採用後は必要ですので、事前に見通しを立てておいてください。)

「誓約書・奨学金借用証書」記入の注意事項

	条件	提出必要書類
奨学生本人が未成年の場合 (令和6年4月1日現在)		・親権者を確認できる証明書
連帯保証人	・沖縄県内に住所を有する親族等を選んで下さい。	・印鑑登録証明書 ・住民票抄本(本籍地記載、マイナンバー省略)
保証人	・奨学生本人、連帯保証人と別生計を立てている父母以外の者で有職者(自営業含む) ・申込時の貸与終了予定月において65歳以下(注1)	・印鑑登録証明書 ・住民票抄本(本籍地記載、マイナンバー省略)

注1 4年制大学の1年次(令和6年4月入学)で申し込む場合、令和10年3月末日に貸与終了予定となり、その時点で65歳以下の者。

※ 奨学生本人又は連帯保証人が応募時以降に住民登録を変更した場合は、その者の住民票抄本(本籍地記載、マイナンバー省略)の提出が必要です。

※ 願書提出時の身元保証人と誓約書の連帯保証人、保証人のいずれかが同じ場合は、その者の住民票抄本は提出不要です。

7 奨学金の返還

奨学金は学資として貸与するものであり、貸与終了後(卒業、辞退等)は必ず返還しなければなりません。

返還金は後輩の奨学資金として貸与する仕組みとなっており、返還が円滑に行われないと後輩の奨学金貸与に重大な支障を来すこととなります。

(1) 貸与終了の際の提出書類

貸与終了の際には、次の書類を提出してください。

- ① 「住所・勤務先届」
- ② 「預金口座振替依頼書」
- ③ 奨学生であった者、連帯保証人及び保証人の「住民票(本籍地記載、マイナンバー省略)」

(2) 返還するには

預貯金口座振替制度（都市銀行、地方銀行、第二地方銀行、信用金庫、労働金庫、信用組合、農協、漁協及びゆうちょ銀行・郵便局の口座から自動引落）により、月賦で返還することになります。（※外国の銀行・ネットバンク・インターネット支店は取り扱いません。）

口座振替には別途、振替事務手数料が発生し、奨学金返還者の負担となります。
返還期間は12年以内です。

(3) 返還開始時期

奨学金の貸与が終了した月の翌月から起算して6か月経過後に開始します。

例) 3月貸与終了の場合、その年の10月返還開始

(4) 延滞金

奨学金の返還を怠ったときは、延滞金（滞納期間が6か月を経過するごとに滞納額の2.5%）が課せられます。

(5) 返還に困ったときは

卒業後、進学したときや病気・災害・失職等の場合、願い出により一定期間返還が猶予されます。

当該国の経済情勢及び通貨変動等により、奨学金の返還が困難になったときは、願い出によりその全部又は一部の返還を免除することがあります。願い出にあたっては、当該国の県人会長の意見をふさなければならない。

注 記載された個人情報、当財団の奨学金業務にのみ利用するものです。

なお、応募書類等は、返却しませんので、ご承知おきください。

この「奨学生募集要項」は、令和5年12月現在で記載してありますが、公益財団法人沖縄県国際交流・人材育成財団奨学金貸与規程等が変更された場合は、変更後の規程が適用されますので、ご承知おきください。

〈参考〉

令和5年度
沖縄県出身海外移住者子弟貸与奨学生選考結果

種別	大学	大学院	合計
応募者数(人)	0	0	0
採用者数(人)	0	0	0
採用率(%)	—	—	—

貸与月額と返還例（4年制大学で1年のときから貸与を受け、満期終了後に返還する場合）

種別		貸与月額 円	貸与総額 円	返還総額 円	返還回数 回(年)	振替事務 手数料総額 円	振替請求 総額 円	振替請求 月額 円	
沖縄県出身 海外移住者子弟 貸与奨学金	大学	国公立	50,000	2,400,000	2,400,000	144(12)	15,840円 (1回につき110円)	2,415,840	16,776
		私立	60,000	2,880,000	2,880,000	144(12)		2,895,840	20,110
	修士・博士前期課程 専門職学位課程		70,000	1,680,000	1,680,000	144(12)		1,695,840	11,776
	博士後期課程		100,000	3,600,000	3,600,000	144(12)		3,615,840	25,110
	博士医・歯・獣医学 課程		100,000	4,800,000	4,880,000	144(12)		4,815,840	33,443
	一貫制博士課程		70,000 100,000	5,280,000	5,280,000	144(12)		5,295,840	36,776

注1 奨学金の返還は口座振替の方法により月賦返還となります。

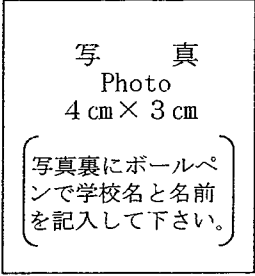
注2 当財団の奨学金は無利息ですが、口座振替1回につき発生する振替事務手数料110円（令和5年12月現在）は奨学金返還者の負担となるため、振替請求総額は貸与総額（＝返還総額）に振替事務手数料総額を加算した金額となります。

注3 振替事務手数料は法定の消費税率及び金融機関手数料の変更に合わせて増減します。

注4 振替請求総額を返還回数で割り、端数が生じた場合は、最終割賦金で調整します。

沖縄県出身海外移住者子弟奨学生願書
APPLICATION FOR SCHOLARSHIP

公益財団法人沖縄県国際交流・人材育成財団理事長 殿
To: Executive Director of Okinawa International Exchange &
Human Resources Development Foundation



1. 氏 名
Full Name _____ (Family First Middle) ①
2. 国 籍
Nationality _____
3. 生年月日 (Month) (Day) (Year)
Date of Birth _____
4. 出生地 _____ 5. 性別 男・女 Sex Male/ Female 6. 配偶者の有無 有・無 Marital Status Married/Single
7. 本国における住所 _____ 電話 Phone _____
Home Address
8. 現住所 _____ 電話 Phone _____
Present Address
- _____ PHS・携帯 _____

9. 大学名
Name of Univ. _____
10. 学部・学科 _____ 11. 学年 年 Grade _____
Faculty and Course

12. 家族 (父・母・配偶者・子) Family (Father, Mother, Spouse, Son, Daughter)

氏 名 Name	続 柄 Relationship	年 令 Age	職 業 Occupation	同居の有無 Residing with Applicant or Not	国 籍 Nationality

13. 身元保証人 (Guarantor in Okinawa)
- 1 氏 名 _____ 2 本人との関係 _____
Name Relationship with the Applicant
- 3 住 所 _____ 4 電 話 _____
Address Phone

上記のとおり、相違ありません。
I hereby certify that the information I have given on this form is correct to the best of my knowledge.

日 付 _____ 本人署名 _____
Date Signature of Applicant

履 歴 書
CURRICULUM VITAE

1. 氏 名
Full Name _____ (Family) _____ (First) _____ (Middle) ①
2. 国 籍
Nationality _____
3. 生年月日 (Month) (Day) (Year)
Date of Birth _____
4. 出生地
Place of Birth _____
5. 母国語
Mother Tongue _____
6. 性別 男・女
Sex Male/Female
7. 配偶者の有無 有・無
Marital Status Married/Single
8. 留学予定期間
Proposed period of study: _____ year (from _____ to _____)
9. 学 歴: Educational background
(注) 高等学校から始めて通学したすべての学校を年代順に記入すること
List, in chronological order, all the schools you attended starting with high school.

学校名 School	所在地 Location	在学期間 (YY/MM) Period of Attendance	証明書又は学位 Degree or Diploma
		____. ____ to ____ . ____	
		____. ____ to ____ . ____	
		____. ____ to ____ . ____	

10. 職 歴: Occupational Experience

勤務先名 Employer	勤務場所 Location	勤務期間 (YY/MM) Period of Employment
		____. ____ to ____ . ____
		____. ____ to ____ . ____

11. 賞 罰: Indicate any honors or prizes which you have received.

上記のとおり、相違ありません。

I hereby certify that the information I have given on this form is correct to the best of my knowledge.

日 付
Date _____

本人署名
Signature of Applicant _____

推 薦 書
LETTER OF RECOMMENDATION

公益財団法人沖縄県国際交流・人材育成財団理事長 殿
To: Executive Director of Okinawa International Exchange &
Human Resources Development Foundation

氏 名 _____ 国 籍 _____
Name of Applicant _____ Nationality _____
Family First Middle

生年月日 _____ (Month) _____ (Day) _____ (Year) 出生地 _____
Date of Birth _____ Place of Birth _____

現住所 _____ 電話 _____
Present Address _____ Phone _____

推薦者氏名 _____ 推薦者職名 _____
Name of Recommender _____ Title _____

所属機関名 (大学) _____ 電話 _____
Institutional Affiliation _____ Phone _____

日 付 _____ 本人署名 _____
Date _____ Signature of Recommender _____

推 薦 書
LETTER OF RECOMMENDATION

公益財団法人沖縄県国際交流・人材育成財団理事長 殿
To: Executive Director of Okinawa International Exchange &
Human Resources Development Foundation

氏 名 Name of Applicant	<div style="display: flex; justify-content: space-between; font-size: small;"> Family First Middle </div>	国 籍 Nationality
生年月日 Date of Birth	<div style="display: flex; justify-content: space-between; font-size: small;"> (Month) (Day) (Year) </div>	出生地 Place of Birth
本国における住所 Home Address	<div style="display: flex; justify-content: space-between; font-size: small;"> 電話 Phone </div>	

私は上記の者が、当県人会の沖縄県出身海外移住者子弟であり、現在、沖縄県内の大学に在学していることを証します。よって、貴財団の沖縄県出身海外移住者子弟奨学生として適当であると認められるので、推薦いたします。

I hereby certify that the above named person is a member of our Okinawa-Kenjinkai and is presently studying at the college in Okinawa.

I, therefore, recommend the applicant highly for your scholarship program since she/he is well qualified.

県人会長名
Name of President _____

公 印
Official Seal

県人会名
Name of Kenjinkai _____

県人会住所
Address of Kenjinkai _____

電話
Phone _____

日 付
Date _____

県人会長署名
Signature of President _____

身元保証書
LETTER OF GUARANTEE

公益財団法人沖縄県国際交流・人材育成財団理事長 殿
To: Executive Director of Okinawa International Exchange &
Human Resources Development Foundation

氏 名 Name of Applicant	<div style="display: flex; justify-content: space-between; font-size: small;"> Family First Middle </div>	国 籍 Nationality	
生年月日 Date of Birth	<div style="display: flex; justify-content: space-between; font-size: small;"> (Month) (Day) (Year) </div>	出生地 Place of Birth	
現住所 Present Address			電話 Phone

私は上記の者が、貴財団の沖縄県出身海外移住者子弟奨学生として本邦に在留中は、責任をもって下記事項を保証します。

I accept the full responsibility for the following matters while the above named person is staying in Japan as a sholarship student of your Foundation.

- 上記の学生の身体に事故のあったときはその保護にあたること
1. For the welfare of the student in case of accident or injury
- 上記の学生が学業に専念するよう指導すること
2. For ensuring that the student's time be devoted to academic pursuits
- 上記の学生に不都合な行為のあったときはその責任を負うこと
3. For any misbehavior on the part of the student

保証人氏名（沖縄県在住者）
Name of Guarantor in Okinawa _____ (印)

現住所
Present Address _____ 電話
Phone _____

職 業
Occupation _____

本人との関係
Relation to the Applicant _____

日 付
Date _____ 本人署名
Signature of Guarantor _____